

# 第34回福岡アジア文化賞

## 芸術・文化賞

### キムスージャ

韓国

アーティスト

1957年4月24日生(67歳)

---

### 経歴

- 1957 韓国、テグ生まれ
- 1980 弘益大学校学士号(美術)
- 1984 弘益大学校大学院修士号(美術)  
パリ国立高等美術学院で石版画を修学(フランス政府奨学生)
- 1992-93 ニューヨーク近代美術館(MoMA)現代アートセンター(P.S.1)滞在作家
- 1998-99 ニューヨーク世界貿易センター滞在作家
- 1999 現代美術センター・CCA北九州滞在作家
- 2007-08 ヴァル・ド・マルヌ現代美術館(MAC/VAL)滞在作家
- 2014 コーネル大学滞在作家
- 2018-19 セーヴル国立陶磁器美術館滞在作家
- 2021 フンボルト博物館滞在作家

### 主な受賞歴

- 1991 SONGEUN 芸術文化財団賞
- 1992 第11回石南現代美術賞
- 1996 韓国文化芸術協会賞
- 1998 Residency Award, World Views (米国Lower Manhattan Cultural Council (LMCC))
- 2000 パラダイス文化芸術協会賞
- 2001 韓国文化芸術協会賞2000年度最優秀個展賞
- 2002 Anonymous Was A Woman Foundation Award  
米国芸術家賞
- 2007 ビジュアルアートアワード(米国ニューヨーク現代美術協会)
- 2015 湖巖賞(芸術部門)(HOAM Prize)  
河鍾賢(ハ・ジョンヒョン)芸術賞
- 2017 アジア芸術賞(アジアソサエティ香港)  
Kim Se-Choong Sculpture Award  
芸術文化勲章シュヴァリエ
- 2019 ボワティエ市長賞
- 2021 韓国Okgwan文化勲章

## 主な個展

- 2001 「キムスージャ、針の女」 P.S.1 現代美術センター/MoMA (米国)  
「キムスージャ、針の女」 ベルン美術館 (スイス)
- 2002 「キムスージャ、A Laundry Woman」 クンストハレ・ウィーン (オーストリア)
- 2003-04 「キムスージャ、Conditions of Humanity」 リヨン現代美術館 (フランス),  
Padiglione d'Arte Contemporanea (イタリア), クンストパラスト美術館 (ドイツ)
- 2005 *Journey into the World*, アテネ国立現代美術館 (ギリシャ)
- 2006 「キムスージャ、息をする/Respirare」 Fondazione Bevilacqua la Masa (イタリア)  
「Respirar-Una mujer espejo/ 息をする-鏡の女」 クリスタルパレス (スペイン)  
※サイトスペシフィック・インスタレーション, ソフィア王妃芸術センターから依頼
- 2013 「キムスージャ、息をする: ボッタリ」 韓国館, 第55回ベネチア・ビエンナーレ (イタリア)  
「キムスージャ Unfolding」 バンクーバー美術館 (カナダ)
- 2015 「キムスージャ - 息をする」 ポンピドゥー・センター・メッス (フランス)  
「キムスージャ: Thread Routes」 ビルバオ・グッゲンハイム美術館 (スペイン)
- 2016 「MMCA Hyundai Motor Series 2016:キムスージャ-Archive of Mind」 韓国国立現代美術館(韓国)
- 2017 「キムスージャ、Weaving the World」 リヒテンシュタイン美術館 (リヒテンシュタイン)
- 2019 「Traversées キムスージャ」 ビエンナーレ創立記念展 (フランス)  
※ポワティエ周辺に13のサイトスペシフィック・インスタレーション作品を展示
- 2020 「キムスージャ - Sowing Into Painting」 ワナス芸術基金 - ワナス コンスト (スウェーデン)  
「息をする」 サンテティエンヌ大聖堂に設置された常設のスタンドグラス (フランス)
- 2023 *Weaving the Light*, フレゼレクスベア博物館 (デンマーク)  
「キムスージャ - (Un)Folding Bottari」 ベルリン国立民族学博物館, ベルリン宮殿フンボルト・フォーラム (ドイツ)
- 2024 「息をする-星座」 ブルス・ドゥ・コメルス-ピノー・コレクション (フランス)

## 主なグループ展

- 1996-98 *Traditions / Tensions, Traveling show*, アジア・ソサエティ, グレイ・アート・ギャラリー, クイーンズ美術館 (米国), バンクーバー美術館 (カナダ), 西オーストラリア美術館 (オーストラリア)
- 1998 第24回サンパウロ・ビエンナーレ (ブラジル)
- 1999 d'APERTutto, 第48回ベネチア・ビエンナーレ (イタリア)
- 1997-2000 *Cities on the Move, Traveling show, Secession*(オーストリア), ルイジアナ近代美術館(デンマーク), ヘイワード美術館 (英国), ボルドー現代美術館 (フランス), ヘルシンキ現代美術館 (フィンランド), MoMA P.S.1 (米国)
- 2000 第一回大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ (日本)
- 2005 横浜トリエンナーレ 2005, アートサーカス [日常からの跳躍] (日本)  
*Always a Little Further*, 第51回ベネチア・ビエンナーレ (イタリア)
- 2007 *Artempo: where time becomes art*, 第52回ベネチア・ビエンナーレ (イタリア)
- 2013 「Making Space. ビデオアートの40年」 ローザンヌ州立美術館 (スイス)
- 2014 *Experiments with Truth: Gandhi and Images of Nonviolence*, メニル・コレクション (米国)
- 2017 ドクメンタ 14: ANTIDORON - The EMST Collection, フリデリツィアヌム美術館 (ドイツ)
- 2022 *Making Worlds*, ニューサウスウェールズ州立美術館 (オーストラリア)
- 2023 ICÔNES, プンタ・デラ・ドガーナ (イタリア)